広報
さめがわ

昭和62年
1月号
No. 397
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

菅生館の疎林

新たなる春待つ心つのるらし菅生の館のまばらなる木々
いにしえの菅生の原を拓きたる労苦しのびぬ館跡の途

曙峯



富田地区は昔“菅生のさと〃といわれ、菅や萱の生え繁った広野であったと想像される。
菅生館は主城赤坂館の前線基地として築かれたと伝えている。

1月6日　消防団出初式
1月15日　鮫川村成人式
1月1日～25日　国民年金保険料完納推進月間

今月の人口

（12月25日現在）

		前月比
人口	5,498	（＋2）
男	2,717	（－1）
女	2,781	（＋3）
世帯数	1,130	（±0）

共同募金 歳末たすけあい募金

ご協力ありがとうございました

昭和六一年度の共同募金と歳末たすけあい募金は、皆様の温かなご協力により目標を上回って達成されました。

こころから厚くお礼申し上げます。募金の額と使途区分は次のとおりです。

●募金総額　七九六、九三五円

○共同募金（県募金会へ）
四八七、九三五円
○歳末たすけあい募金
二五一、〇〇〇円
○堀川愛生園募金（堀川愛生園へ）
五八、〇〇〇円

歳末たすけあい募金は、次の方々に越年見舞金として、差上げることにしました。

《居宅対象者》

種別	世帯数	対象者数	配分額
要保護世帯	14	19	51,500円

《施設等入所者》

種別	施設数	対象者数	配分額
精薄者施設	2	3	9,000円
精薄児施設	1	3	9,000
老人福祉施設	4	6	18,000
養護施設	1	1	3,000
救護施設	1	1	3,000
身障児施設	2	3	9,000
身障者施設	1	1	3,000
医療施設	11	30	90,000
小計	23	48	144,000
諸経費			11,910
合計	37	67	207,410

残金43,590円は緊急配分準備金に積立

心あたたまる寄附

○鮫川ライオンズクラブ（会長大池基義）様
三万円
○東白川農商高等学校鮫川分校生徒会（会長舟木正博）様
山峡祭バザー益金　三万円
○鮫川村婦人会（会長高木モト）様第三九回文化祭バザー益金の一部
一六、一二〇円
○鮫川村商工会婦人部（部長藤田富久代）様
第三九回文化祭バザー益金の一部　五、〇〇〇円
○大字赤坂西野字茅
白坂重雄様
亡母（浦子）の遺志により
一〇〇、〇〇〇円

おはなのちみ (45)

昭和62年に栄光あれ



村長　石田卯子八

昭和六二年の年頭にあたり、この年もまた村民皆様の上に栄光と福祉の恵みが豊かなることをお祈りいたします。

望み多き昭和六〇年代に入って第三年となりますが、内外共に平和で、人々がゆとりと潤いのある日々を送れる年でありたいと念願するものであります。

さて昨年は全国的には豊作と言われながらも、当地域の高冷地帯はかなりの低温被害を免れ得ませんでした。特産物のこんにゃくも価格の低落に悩み、肉用牛が僅かに望みを与えてくれましたが、国の財政再建対策からくる農政施策の助成援助措置が削減されるなど、農村にとっては一段と厳しい年でありました。

このような情勢下にあっても抜本的対策の確立が望まれます。

この際は総合的な企業農業への転換が必要であり、英知と創意をあつめ、総力を結集して新しい世代を健全に生き抜く農業、農村の構築に進まなければなりません。

このような中で、村は先に定めた振興計画、過疎地域振興計画、新農構事業などの諸事業を、皆様のご協力のもと遂次実施することができました。村内全域にわたる同報無線網の設置、農業技術指導センターの開設、青少年広場の建設など何れも先進的な事業で、これからの困難な時代を乗り切る重要施設となるものであります。

今年はまた水田利用再編対策が第三期に入り、減反面積が一五七ヘクタール二二・六%に増加するなど、この点が終始工夫と努力を重ねられた皆様に深く敬意を表するものであります。

今年はまた、これら諸計画の年次事業の継続遂行があり、更に県下二町村の一として農林水産省の指定をうけた新林構事業の実施第一年度にも当ります。

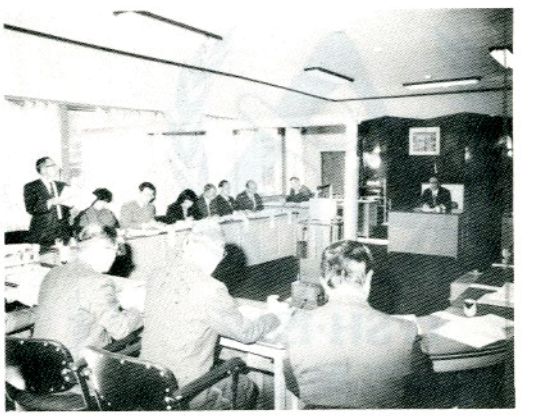
困難な情勢に屈することなく、伝統に輝く堅忍の精神と協同の努力によって、たくましい前進を期待するものであります。

一層のご協力とご尽力をお願いして、ごあいさつといたします。

心配ごと相談・行政相談　1月20日(火) 午前10時～午後2時　山村開発センター

入学生徒確保に全力

高校教育振興対策協議会



▲熱心な討議が行われた高校対策協議会

三八年続いた村の高校教育の灯を消してはならじと、村主催の鮫川分校振興対策協議会が開かれました。

村当局、教育委員会はもとより、区長、区長代理、同窓会、PTA、分校職員など一致協力して昭和六二年度入学の生徒数確保に全力をつくすことになりました。

鮫川分校は校舎などの施設設備も新しく充実され、一人一人の生徒に密度の高い行き届いた教育が行われ、就職も進学も一〇〇%で、学費も最低ですみますので、是非多数の入学者があるようお勧めください。

納税は村民一丸で

継続完納30年を達成

昭和六一年度普通徴収分の村税は、去る一二月二七日に全村完納となり、昭和三二年以来継続三〇年となりました。

この全国に誇れる輝かしい実績は、納税者の皆様をはじめ、区長さん、区長代理さん、組長さんなど村民一丸となって築きあげてきた成果で、深く感謝申しあげます。

さらにこの記録を更新するため、今後とも納税に対するご理解とご協力をお願いします。

良質材生産拡大のため

間伐、枝打ち講習会

村では去る一二月一〇日優良材生産促進のため、間伐実施者講習会を農業技術指導センターで開催しました。

講習会では、講師とし招かれた棚倉林業事務所の技術職員が、補助基準を満たす適正な間伐や枝打ちの仕方について、映画やパネル等を用いてわかりやすく説明され受講者からよろこばれました。

村では今後もこのような方法で良質材の生産を促進することにしております。

新年のごあいさつ



議長　芳賀喜一

輝かしい昭和六二年の新春を迎え、今年もまた皆様に幸多い年でありますことを心からお祈りいたします。

日頃私達の村議会活動に対しまして、ご支援とご協力をいただき、お陰をもちまして円滑な議会活動を行なうことができ、ここに旧き年を送り、新たな年を迎えることができましたことを深く感謝申し上げます。

昨年は、国の財政引き締めのあおりを受けながらも、村民の皆さんの熱意とご努力により、産業振興施策をはじめ、生活環境の整備や住民福祉施策等がほぼ予定どおり進められておりますことは、皆さんと共に喜びに耐えないところであります。

今年も更に前進することを願うものであります。

しかし米の減反面積の拡大を始め、農林産物の輸入拡大等、農林業をはじめとする各産業活動には更に厳しさが加わるものと予想されます。

一方、村の行財政の面においても、国の財政再建政策が強化され、国庫補助金などの財政援助が一層削減されるなどの措置が予想され、一層厳しい時代となることが予想されます。

このような時期こそ私達はお互いに知恵をしぼり、理解と協力によってこの難局を切り抜ける努力が必要であります。

この基本に立ち、村民の代表とし、また議決機関としての機能を最大限に発揮するよう努力したいと思います。

皆さんの一層のご支援をお願いしまして新年のごあいさつといたします。

1987年は国際居住年
(昭和62年)

IYSH——International Year of Shelter for the Homeless



国際居住年の公式シンボルマーク

このシンボルマークは、国連の人間居住センターが定めたもので、三角形は住居を、中央の人間の姿は世界のすべての国のあらゆる人種の人々を意味しています。周囲のオリーブの枝は国連のシンボルです。

重点目標

●二十一世紀に向けて
より良い住まいづくりを
●開発途上国に対する
国際協力の推進を

◆国際居住年とは

現在、世界には家のない人々が約一億人います。また、世界の人口の約四分の一は不十分な居住状況にあるといわれています。

特に、多くの開発途上国は、都市部のスラムなどの深刻な居住問題を抱えていますが、人口の急増や大都市集中などによって、今後それらの問題がますます悪化していくことが心配されています。一方、日本をはじめとする先進国でも、居住水準の改善は例外なく大きな政策課題となっています。

国連は、西暦二〇〇〇年までの長期的な展望に立って、世界各国の居住問題の改善を促進するために、一九八二年の総会で、来年の一九八七年(昭和六二年)を国際居住年と宣言しました。

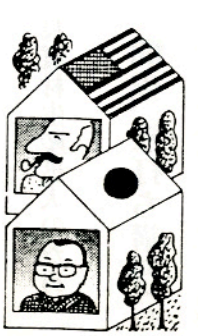
◆日本の取組みは

日本では、国際居住年の趣旨を踏まえ、次の二つの分野で活動を積極的に行っていくこととしています。

①国際協力の推進……開発途上諸国の深刻な居住問題の改善を支援するため、さまざまな形での国際協力活動を推進していきます。

②国内の居住水準の向上……欧米先進国と比べ、立ち遅れの見られる日本の居住水準の向上を長期的視野に立って進めていくため、各種の活動や施策の推進に努めます。

この国際居住年を機会に、一人一人が日本の、そして世界の居住問題をもう一度見つめなおし、その改善について考えるとともに、関連する各種活動に参加することが期待されています。





▲世界には、家のない人々が約一億人も…

国際居住年決定の経緯と目的

国際居住年は、スリ・ランカ首相の提唱を契機として、昭和五七年に開催された第三七回国連総会の決議によって正式に宣言されたものです。

国際居住年とは、原語を直訳すれば「ホームレス(家の無い人々)のための住居の国際年」ということです。この言葉が示すとおり、国際居住年は、開発途上国などの深刻な居住問題を背景として設定されたもので、世界各国、特に開発途上諸国がそれぞれの国の貧しい人々や恵まれない人々の居住問題を、西暦二〇〇〇年までの長期的な展望に立って改善していくことがその主な目的とされています。

本当に〝うさぎ小屋〟？
日本の住宅事情

日本の住宅事情は、よく言われる〝うさぎ小屋〟なのか、それとも満足すべき水準に達しているのか――昭和五八年の住宅統計調査（総務庁統計局）をもとに見てみましょう。

〝持ち家率〟はアメリカ並み

日本の住宅総数は三、八六一万戸です。そのうち「持ち家」は六二・四％を占め、残りは借家です。

日本人の持ち家率六二・四％――これはアメリカ（六四・七％）並みの数字です。

広さはアメリカの三分の一

日本の住宅の規模を部屋の数で見ると、平均四・七三室。一〇年前の調査よりほぼ〇・五室増え、これは諸外国の部屋数に比べてあまり変わりません。

しかし、部屋の規模などにはまだまだ差があり、依然として主要先進国の水準には達していません。例えば、新しく建設されている住宅の延べ面積を比べてみると、日本は八三・一平方メートルで、アメリカ合衆国（一三五平方メートル）の三分の二にも及びません。

今年は卯年
ウサギの物語

ウサギは身近な動物で、いまでも野性のウサギをよく見かけますし、毛用、毛皮用、ペットなどとしても広く飼われています。

また、昔からあるいろいろな物語にもウサギがよく登場しています。イソップ童話の「ウサギとカメ」や、日本の昔話の「かちかち山」「因幡の白ウサギ」などが有名です。

生物学的に見ても、ウサギはなかなかしたたか者です。砂漠、草原、森林、高地、ツンドラなどあらゆる所に住むことができ、糞を食べて反すう（一度飲み込んだものを再び食べること）の代わりにする習性があります。

また事典には、ウサギの飼育は容易で、飼育箱は幅・奥行き六〇センチ、高さ四五センチあればいいという意味のことわざがでていました。なるほど、これが例のウサギ小屋の由来かとうなずいた次第です。



ウサギ年の今年は、国連の定めた「国際居住年」に当たります。より良い住まいの整備を進め、みんながゆったりとした家に住めるようにしたいものです。

土地取引きには届出を

自然に恵まれたわが国土を守り、有効に土地を活用するため、「国土利用計画法」により、一ヘクタール以上の土地取引きをしようとするときは、知事に届出をしなければなりません。

◆届出の必要な土地取引

届出の必要な土地取引は、一団地一ヘクタール以上の面積で、その土地について

○売買
○共有持分の譲渡
○営業譲渡
○譲渡担保
○代物弁済
○交換
○権利の設定及び譲渡

など、契約により対価を得て取引きが行われるものが該当します。

◆届出の方法

土地取引きの契約をしようとする六週間前までに、譲渡人と譲受人が連名で知事宛に届出ることになっています。

この受付は、役場の企画調整室が行っています。（用紙は役場にあります）

◆届出をすると

県は、届出のあった土地の現地調査を行い、取引価格や利用目的を審査し、その取引きが適当か否かを決めます。不適当と認められると、取引きの中止や変更を届出者に勧告します。適当と認められれば、六週間以内にその旨を文書で届出者に通知されます。この通知があるまでは、土地取引きの契約をすることができません。

◆遊休土地の指定

届出をして取得した土地が、三年経過しても、取得当時の目的どおりにその土地が利用されていない場合は、「遊休土地」に指定され、適切に利用するよう知事が指導することになっています。

詳しくは、企画調整室におたずねください。



■ われら卯年生まれ
「今年の抱負」

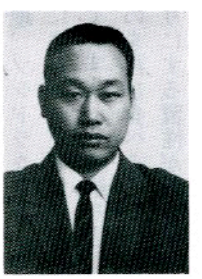
新年おめでとうございます。希望に満ちた昭和62年がいよいよスタートします。
そこで、今年のエト「卯年」生まれの方々に「今年の抱負」を執筆していただきました。
みなさんの今年の抱負はどんなことでしょうか——。



健康で老後を

赤坂西野　水野　つな

新年明けましておめでとうございます。
月日がたつのは早いもので、鮫川村の住民となって四十年。恵まれた環境の良い村に住める喜びに感謝しております。
過去数年、波らんの人生を送りながら、ここに六回目の卯年を迎え、感慨無量の思いです。
今や人生五十年が八十年という、高令化時代になりました。悔のない生きがいのある人生を送るにはどうすべきか。今、私は老人の仲間入りして思うことは、健康で楽しめる人生だと思います。一週間に二回のゲートボールを、健康管理の一環として楽しんでおりますが、世の中にはまだまだ恵まれない老人が多い現状です。
諺に「二兎を追うものは一兎も得ず」ということがありますが、今年は健康管理にひたすら注意して、生きがいのある余生を送りたいと念じております。



相手に豊かなぬくもりを

富　田　鷲野谷勝男

「卯年」エトに当り、私自身の考えを書いてみたいと思います。
この年配はあれもやりたい、これもやりたいと心を使う時でもあります。そして度胸もつき、充実し自信も出て、人生花の時代かもしれません。
ある者は政治家に、ある者は社長にと、いろんな地位につく花道です。
でも私は、与えられた日常の仕事に励み、地域の人の和を大切にし、まず自分が豊かになろう、そして相手に豊かなぬくもりを与えることをしたい。
決して豪華なものではないが、面倒がらずに何よりも心をこめて励んでみたいと心の中に抱いています。ごくあたりまえの事がなかなか出来ないものです。身近なあたりまえの事を、やって行きたい考えです。
春はすばらしい緑、夏になれば照りつける太陽、秋は真っ青な空と紅葉、冬になれば真っ白な雪。こんなすばらしい自然にめぐまれた、そして先覚者が築いたこの文化の村で、はればれと生きる年でありたいと思うのです。



外に向かって生きよう

赤坂中野　山本　ヤス

今年の抱負は、と問われ、改めて還暦の我に帰り、過ぎし日のさまざまなことが思い起こされました。そして、今年を一つの節目として、私なりの夢を持って、精一杯生きて行こうと思いました。
第一の夢……内緒
第二の夢……外に向かって生きよう。ということです。
とかく内にこもりがちな生活から、なるべく外に出ることを心懸け、いろいろな学習会などにも積極的に参加するようにしたいと思います。
第三の夢……身綺麗にしていよう。と思っています。
とかく不精になりがちですので、身仕舞も身の回りも清潔にして、人様に好感を持たれるように心懸けたいと思っております。
三つの夢を心の支えとして行こうと思っております。
還暦の手を合わせ居る初明り

友達には親切に……



西山小　水越　恵美

私は、今年の四月から中学生になります。鮫川中学校へ行ってクラブ活動では陸上部に入りたいです。私のお姉さんも、陸上部です。冬以外は自転車で通っていますが、帰ってくるのは暗くなってからです。暗くなってから家に着くのはいやだと思うけれど、毎日がんばりたいと思います。

勉強もがんばりたいです。小学校よりも中学校では科目が多いので、むずかしい所やわからない所は先生に聞いたり家でお姉さんから教えてもらいたいです。

そして友達には親切にし、仲よく一年間すごしていきたいです。

還暦を迎えて



西　山　水野吉三郎

明けましておめでとうございます。昭和六二年の輝やかしい新春を、皆さんも新たな思いを胸にお迎えのことと思います。

私は昭和二年生まれ、ここに五回目の卯年、昭和生まれの初の還暦を迎え、心新たな思いを感じるものです。青春時代は戦争、敗戦と苦難の道を忍耐の二つの文字に支えられ生きぬいてまいりました。あの戦争のあじは、終生忘れることはできません。二度繰返す事なく、平和を祈って止みません。

農家経済は益々厳しさを増している今日、還暦等と自から節目をつけず、実年者として、自覚と理性をモットーにし、もう一度青春をよみがえらせたいと思います。

さらに人間としても一歩前進し、時代の流におくれることなく平和社会のために体力の保持につとめ、皆様とともに堅忍の精神と努力をもって住みよい村づくりに頑張りたいと思います。

健康と仕事を大切に



赤坂西野　矢吹　美子

新年を迎える度に、今年こそ最高の年でありたいと願いながら、三回目の生まれ年の卯年を迎えました。

山あいの静かな鮫川に嫁いで一四年目を迎えました。当時は何かと不便を感じましたが、村長さん始め関係者のたゆみない努力によって、村の姿も大きく変化しました。教育は勿論、文化、経済環境も開発され、その発展振りはすばらしいものでした。

こんな中にも、身近に感じられた悩みは、いくつかありました。農業の深刻化、生活内容も高度化し、それに伴う経済問題は、決しておろそかにはできない状態です。今後ますます激動する時代を、どのように乗り越えて行ったら良いものかと、考えさせられます。

それには、まず健康に気を配り家庭を守り、仕事を大切に有意義な暮らしをしていかねばなりません。いつも、父の口癖でありました「貧しくても笑って暮らせる家庭を築いてほしい。」この言葉を思い出しながら、負けウサギにならないよう精一杯頑張りたいと思っています。

勉強もスポーツも



西山小　我妻　清隆

ぼくは、今年の目標を決めました。

その一つは、勉強を一生けん命やることです。特に、算数と国語をがんばろうと思います。

二つ目は、スポーツをがんばることです。ソフトボールや鉄ぼう、とび箱やマット運動をがんばりたいです。

三つ目は、授業中発表することです。今までは発表したいと思っても、なかなかできませんでした。だからこれからは、もっと堂々と発表します。

このほかにも、宿題を忘れずにやることや、特ににが手な水泳をがんばることなど、たくさん考えました。

今年は六年生になります。最高学年として下級生のもはんになれるよう、自分で決めたことはあきらめずに最後までやりぬこうと思います。

読者の声

輪を広げる要になりたい

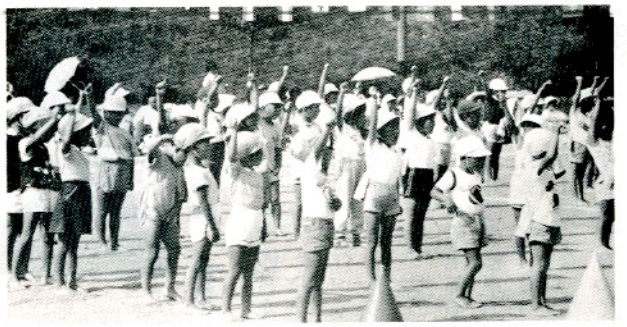
西山字馬場　鈴木　リキ卉

新年おめでとうございます。早いもので、鮫川の地に嫁して、二一回目の初春を迎えました。当事無我夢中で慣れない農作業に励み、秋には「お母さん、お嫁さんに感謝する会」に招待され、ユニークな村長さんの考えに代表されるすばらしい村だと感じました。第一回の健康優良児に何人かの仲間達と選ばれた長男も二〇才の門出の年です。

私が嫁いできた四〇年代前半は、高度経済成長期のまっただ中にあり、農村の嫁不足の問題が表面化してきた時代です。その後日本列島改造論などと騒がれ、農家を取り巻く諸情勢は厳く一家の大黒柱の男達は、農外収入を求めて働くようになりました。女達は主婦として、老人、子供の世話、あるいは男手のない農業経営の中心的原動力として働きました。また各種会合への出席など一人で何役もこなさなければならず、私も一時期、婦人会員、農協婦人部会員、養蚕婦人部会員、生活改善推進員など、夜・昼となしに集会が開かれ、家族に迷惑をかけました。そして集まるたびに感じたことは、顔ぶれがほとんど同じで、進展どころか衰退のみられる会がいくつかあり残念だったことです。

このすばらしい鮫川の自然を守り残しながら、村おこしに一役買い、若者や後継者を育て、集落のコミュニケーションづくりと生産組織の向上を計るのは、私達中堅婦人の大事な任務だと考えます。女の人達が和を大切に輪を広げる要になりたいと思います。現在のように忙しい世相だからこそ、以上のようなことを語りあう場が多くほしいとだれもが分かっていても出席率が低く、役員さん方の人集めは並大抵ではないように見受けられます。

そこで関係各位に一つ提案があります。村婦人会と農協婦人部会を、一本化して頂ければ幸と存じます。どうぞ関係機関の方々の御一考をお願いします。明るく豊かで住みよい鮫川村のますますの発展が期待できる一年であることを、皆さんと共に祈りたいと思います。



"ピッカピッカ"の1年生

昭和62年度新入学児童

今春四月、小学校に入学されるお子さんは、昭和五五年四月二日から昭和五六年四月一日までに生まれたお子さんです。

昭和六一年一二月一日現在の調べでは、入学予定のお子さんは次の九七名です。

名前が違っていたり、もれていましたら、一月二五日までに教育委員会学校教育課（電話四九－三一五一）に申し出てください。

昭和62年度新入学児童

（　）は保護者名

◆青生野小学校　11名

▽森田浩二（敏男）▽山形義美（義広）▽森田恵祐（重男）▽岡部幸枝（利雄）▽菅野巧美（甲子夫）▽武藤智美（明）▽本多友子（照男）▽生田目良子（忠一）▽大森美幸（嘉幸）▽澤口久子（和久）▽甲賀都（武美）

◆渡瀬小学校　12名

▽遠藤貴人（雅人）▽一ノ渡太祐（博）▽赤坂博史（博男）▽芳賀祐季（登）▽赤坂淳（孝男）▽大平博義（博明）▽藤田恵美（一成）▽芳賀咲子（亨）▽芳賀巴（精治）▽小松亜実（恵一）▽木之内瞳（満男）▽蛭田由衣（啓喜）

◆富田小学校　6名

▽柚田望（之彦）▽坂本太一



（重男）▽須藤貴弘（光夫）▽根本美好（吉郎）▽小山田早苗（一成）▽坂本理恵（一郎）

◆西野小学校　16名

▽舟木功二（功）▽舟木哲也（良一）▽白坂忠幸（久幸）▽須藤尚紀（一兄）▽須藤嘉範（好）▽石井利雄（一三）▽高坂正紀（登）▽須藤美由紀（美喜男）▽高坂奈津江（治郎）▽白坂恵美子（万吉）▽吉田美香（善二郎）▽高坂めぐみ（勝己）▽石井亜矢子（正一）▽目黒あき（四朗）▽須藤早紀（健）▽高坂寿美代（仁一）

◆西山小学校　22名

▽関根政幸（政信）▽我妻幸次（邦夫）▽松崎豊（繁男）▽関根勤（善徳）▽根本潔（一美）▽水野智史（一男）▽水野勝夫（勝徳）▽石井貴大（久夫）▽鈴木大輔（則男）▽我妻充（房吉）▽齊藤寿治（芳信）▽阿久津武（茂）▽関根さゆり（芳一）▽高野久美子（富一）▽根本裕子（一郎）▽阿久津政江（順一）▽緑川奈津子（友恵）▽鈴木英理（マリ子）▽本郷恵子（長）▽関根理恵（正良）▽関根弥生（勝久）▽本郷亜記（臣夫）

◆鮫川小学校　30名

▽中川西暁（美好）▽市村淳（三津子）▽鈴木隆（次男）▽大池義人（義圀）▽高木善孝（定雄）▽前田雅文（雅秀）▽石井康一（照也）▽五十嵐誠（一郎）▽鈴木伸一（啓寿）▽鈴木隆志（重隆）▽緑川樹也（洋二）▽芳賀光義（義美）▽生田目宏好（広美）▽芳賀利幸（春男）▽森泉（洋）▽佐藤真（文雄）▽鈴木光（香）▽緑川澄子（茂）▽森昌子（義美）▽藤元良子（良美）▽芳賀久美子（聡）▽田子景子（政一）▽金澤淳子（清和）▽白井ひとみ（加代子）▽森麻実（元良）▽三瓶美由紀（富士夫）▽塩田友美（忠男）▽諸橋明美（正則）▽鈴木由利子（一）▽金澤かおり（一四）

幼稚園でもちつき大会



もちつき大会で、お子さんも父兄も先生も大張切り。楽しくもまた美味しい思い出の一日でした。

男子高山・渡邊組が優勝

—村テニス大会—



村テニス大会が12月14日行われ、熱戦の結果男子は高山・渡邊組、女子は芳賀・松崎組が優勝しました。

文芸



短歌

名下　須藤美代子

トンネルをぬければ潮の匂いきて藍色うすき曇り日の海

新宿　杉山　忠男

夕づけば風呂薪割りを日課とす老い就く力支えむものと

遠ヶ竜　中川西好幸

夕光に影絵の如し梟の樹を仰ぎつゝ帰り支度す

広畑　岡部ヒサ子

子にふくませし杏き日の思い出に浸りてけさブラジャーつける

鮫川高　増子紀美枝

はりつめるコートに時間みちみちてボール打つ手に汗たぎり落つ

鮫川高　吉成　昌文

学校のグランドに降る秋の雨体をぬらしひたすら走る

鮫川高　吉成　令子

波よせてさざめく海の輝きを胸にたたみて立ちつくす浜

鮫川高　山形まゆみ

会いたさにあせる心をおさえつゝ、女は見たり夕映えの空

遠ヶ竜　須藤　幸子

構えいて一点凝視す吾子の顔ヒット打ち得て一瞬笑めり

棚橋　関根　一好

夕光に紅葉の映ゆる道をゆく吾が影長く曳きずりながら

巡ケ作　鈴木　米子

俳句

大人しき子の口答えに諄々と子を叱る癖をなおさんと思う

新宿　斉須　信子

ブローチの色定めかね秋深む

彦次郎　松本マツヨ

雨に打たれ稲束運ぶ足取らる

横座　矢吹　茂

ねむれぬ刻をペンとりており虫の声

鮫川高　沢　草二

彦次郎という小字もありて葛の村

大塩　矢吹　呂孝

かけてゆく孫の後ろの散紅葉

いわき市　金沢　暁舟

職退いて日課となりし落葉焚き

道少田　山本　朗史

農守る思いは捨てず根深汁

鮫川高　鈴木　忠

木枯や月日をうつす水鏡

鮫川高　藤田紀美江

白い息きらしてのぼるふりこ道

農委だより

標準小作料を改定

"上田"で28、000円

昭和五八年に決められた標準小作料は、三年を経過して、今年は全国的な改訂年に当ります。当村においても去る一二月八日農業委員会が委嘱した学識経験者五名と、貸し手と借り手の代表者一〇名による、小作料協議会が開催されました。

協議会は、農業委員会から諮問された標準小作料案を検討し、地力や利用区分ごとに粗収益、生産費、経営者報酬等からみて、耕作者の経営安定がはかられるような標準小作料の額が望ましいとの意見があり、諮問案を適当とする答申としました。この標準小作料は別表のとおりで一二月二五日の農業委員会で決定になり昭和六二年から三年間適用されることになります。

農地の賃貸借の小作料は、貸し手と借り手の合意によって決まりますが、その場合の目安として一〇アール当りの標準小作料が設定されているものです。

この標準小作料を著しく上回る場合は、農業委員会が減額を勧告することができます。小作契約を解約するには、双方の合意解約が必要ですが、現在すすめている農用地利用増進事業で貸し借りをすれば、期間がくれば安心して返してもらえますので、この制度をご利用ください。

標準小作料
（10a当り平均収量）

農地の区分		小作料の標準額	備考
田の部	上田	28,000円	480kg以上の土地
	中田	23,000	420kg以上の土地
	下田	17,000	360kg以上の土地
畑の部	たばこ畑	22,000	180kg以上の土地
	こんにゃく畑	17,000	2,000kg以上の土地
草地の部	上	1,000	5,100kg以上の土地
	中	700	4,450kg以上の土地
	下	500	3,900kg以上の土地

新年のごあいさつ



鮫川村農業委員会
会長　遠藤　慎一郎

昭和六二年の新春を心からお祝い申し上げ健やかで明るい年でありますよう、お祈りいたします。

去る六一年は内外共に厳しく円高不況の影響で農家経済は大きく圧迫されたものと考えられます。稲作は六〇年の大豊作には及ばないまでも冷夏に恵まれ又、技術の向上等によりおおむね平年作となりましたが米価は据え置きであり、実質減収であります。

いんげんトマト等も価格の面では好ましいものではなかったようであります。葉煙草にあってはまずまずの成績であり、畜産関係の子牛の価格はkg当り一千円台で推移し不況の中で明るい材料でありました。こんにゃくの生玉価格については近年にない大暴落等が農家経済の実態であります。

六二卯年は経済の好転を望むものでありますが、円高下経済の好転は望むべくもなく、農家に対して厳しい水田農業確立対策による転作面積を農水省は六一年一二月三日七七万ヘクタールと決定。本県に対しても目標面積の配分がなされ第三期対策より四一%増え県内水田面積の約四分の一が転作対象面積となりました。県は県内市町村に転作目標面積の配分を同年一二月一九日行いました。本村の転作面積は六一年度九九ヘクタールに対し一五七ヘクタールと前年対五八・六%増と水田面積の二二・六%の転作を強いられる厳しい結果であります。国県の決定方針に基き目標配分面積を実施すべく協力せざるを得ないと考えるものでありますが、転作作目の選定などに苦慮するものであります。又、日本米作がこのような現状にあるにもかかわらず、米国は我が国に対し米の輸入を強くせまるなど市場開放等圧力の下で本年も又農家経済は苦境に追い込まれるものと考えられます。

我々農業を営む者として時代に即した経営及び技術の改善を図り地域営農の確立を期すべく、村と生産団体が一体となって強力にその施策を推進することにより、明るい展望が開けるものと年頭に当り念願しごあいさつといたします。

農業委員選挙人名簿
登載申請を忘れずに

毎年、一月一日現在で、農業委員の選挙人名簿は、作成されます。特に、今年は、農業委員の改選期となりますので、選挙資格のある方は、申請書を一月一〇日までに組長さんを通じて、農業委員会にご提出願います。

公民館だより

ご　成　人
おめでとうございます

第三九回鮫川村成人式は、来る昭和六二年一月一五日の「成人の日」に鮫川村山村開発センターで行います。

この成人式に出席される方で村内に居住している方と、村外居住者で一二月一六日までに申し込みのあった方は、次のとおりです。

おめでとうございます。

なお、今回成人式を迎えられる方で、まだ申し込みをされていない方は昭和六二年一月六日までに、教育委員会社会教育課（山村開発センター内）へ文書で申し込んでください。

◎成人者氏名（本籍小字名）

【赤坂西野】

▽斎藤靖夫（酒垂）▽須藤百合子（名下）▽西野勇二（名下）▽藤田勝美（茅）▽北條和子（岫長）▽阿久津博（滑石）▽高坂英良（西）▽北條正則（押目）▽藤田忠紀（本坂）▽田子幹子（草牛）

【西山】

▽生田目敦広（大久保）▽根本節子（落合）▽関根孝弘（余所内）▽根本正則（岩野草）▽松崎義安（岩野草）▽本郷仁（沼野沢）▽関根一昭（赤柴）

【赤坂中野】

▽高木剛（薄ケ久保）▽国島恭子（新宿）▽鈴木和彦（新宿）▽白坂成子（道少田）▽円井高（道少田）▽水野恵美子（道少田）▽渡辺敬（道少田）▽佐藤清（伏木田）▽酒井光代（二本田）▽円井敦志（滝平）▽金沢ひとみ（前田）▽金沢千代子（前田）▽矢吹好弘（官沢）▽鈴木幸男（馬場）▽吉田英伸（真坂）▽馬目涼子（宿ノ入）▽白井実良（新宿）

【赤坂東野・石井草】

▽窪木義隆（広畑）▽松本さつき（広畑）▽蛭田勝利（滝ノ下）▽羽田隆則（内ケ竜）▽宗田和子（官代）▽前田婦美（官代）▽高坂栄子（前田）▽中川西賢一（石井）▽芳賀美恵子（大石草）▽水野弘文（中内）▽諸橋覚（戸草）▽岡部千恵子（戸草）▽芳賀晴美（戸草）▽宗田先子（巡ケ作）▽古館勝人（巡ケ作）

【富田】

▽長久保みどり（中沢）▽青戸秀樹（前沼）▽生田目正美（中沢）▽鷺野谷英夫（彦次郎）▽小川文伸（鍛木田）

【渡瀬】

▽遠藤早百合（木之根）▽蛭田誠司（中山）▽芳賀千秋（福原）▽蛭田仁子（田尻）▽下重正春（田野上）▽蛭田浩幸（田野上）▽蛭田敏（田野上）▽芳賀美佐子（江竜田）▽芳賀みどり（西野沢）▽河野美江子（江竜田）▽藤田美智夫（関口）▽小松滝江（大戸中）▽下重佳美（関口耕地）▽根本隆（越虫）▽下重浩（関口耕地）

【青生野】

▽吉成昌人（青生野）▽本多光生（青生野）▽瀬谷紀里子（青生野）▽平久江早利（青生野）▽生田目操（青生野）▽中島文子（青生野）

記録映画と閉級式

社会学級12月講座

社会学級一二月講座は一五日が中央教室と富田教室、一六日が渡瀬教室と青生野教室、一七日が西野教室と西山教室でそれぞれの会場で開催されました。

各教室とも農用地開発公団製作の阿武隈山系開発事業記録映画「急峻な山を拓く」を鑑賞後、閉級式を行いました。

閉級式後、一年間の学習反省と親睦を図る忘年会を行い別れをおしみました。

各地区で開かれた
婦人講座

ご婦人方の学習要望におこたえして、各地区で婦人講座が開かれ、意義ある学習をしました。

（富田地区）

一、日時　一二月八日（月）午後六時三〇分～午後九時

二、場所　富田区集落センター

三、内容　母親の行う性教育

四、講師　鮫川中学校養護教諭　高坂郁子先生

五、参加者　一六名

（渡瀬地区）

一、日時　一二月九日（火）午後六時三〇分～午後九時

二、場所　渡瀬区集落センター

三、内容　母親の行う性教育

四、講師　棚倉保健所保健婦長　金内サクヨ先生

五、参加者　二〇名

（中野地区）

一、日時　一二月一一日（木）・一八日（木）午後七時～午後九時

二、場所　山村開発センター

三、内容　社交ダンスの基本

四、講師　矢内雅太郎先生（元教員・矢祭町）

五、参加者　三六名

（東石地区）

一、日時　一二月一四日（日）午後七時～午後九時

二、場所　東石区集落センター

三、内容　食事と健康

四、講師　山田文男先生（元教員・浅川町）

五、参加者　一六名

公給領収証を受けとりましょう

料理店、バー、スナック、飲食店などで飲食したり、旅館に宿泊したりした場合は、利用料金と一緒に「料理飲食等消費税（県税）」を支払っていただくことになっています。

お店の経営者は、料理飲食等消費税を受けとった〝しるし〟として、皆さんに公給領収証をお渡しすることになっています。

皆さんが、公給領収証を受け取ることによって、支払った税金は、店や旅館などを通して確実に県に納められ、住みよい郷土をつくるための貴重な財源になっています。

公給領収証は、必ず受け取りましょう。

1月10日は110番の日

電話は落ちついて正確に

一一〇番は、事件・事故等が発生したときなど、警察への通報電話です。一一〇番を受理した警察では、ただちにパトカーや白バイを現場に急行させます。

そこで、皆さんから一一〇番を受理した警察では、次のようなことをお聞きしますので、落ち着いて正確に答えてください。

- 何があったのか（けんか、交通事故、どろぼう）
- いつ、どこで、そこへ行く目標は（たった今、今から五分前、〇〇町〇〇商店前）
- 事件のあらまし（けが人や事件事故の様子）
- 犯人は（人数、人相、服装、逃走方向、逃げた車）
- あなたの住所、氏名、電話番号（事件、事故との関係）

なお、免許関係の照会とか電話の問い合わせは、一般電話（三二－三二四一）でお願いします。（棚倉警察署）

交通事故の無料相談

◎午前9時30分～午後4時40分（平日）
◎土曜日は正午まで（第2第3土曜日は休みです）

㈳日本損害保険協会　福島自動車保険請求相談センター
☎0245－21－1295
電話のご相談もお受けします。



国民健康保険

第三者の行為による事故は被害の届出を

国民健康保険の給付事由が第三者（加害者）の行為によるときは、被保険者は、その事実、第三者の氏名、被害の状況などを直ちに保険者の村に届け出なければならないことになっております。

このようなことが起ったときは住民課保健係にご連絡ください。

おめでた

七月

広畑　荒川恵一　父荒川恵治

十一月

下野町　吉田　恵　父吉田喜満

道少田　岡部勇太　父岡部英夫

十二月

落合　本郷雅子　父本郷弘義
荻ノ沢　江田香織　父江田幸雄
折戸　阿久津梢　父阿久津健一
落合　本郷智允　父本郷臣夫
馬場　鈴木加奈　父鈴木守弘
関口　藤田富男57　藤田甫
茅　白坂浦子70　白坂重雄

おくやみ

十二月　歳　世帯主

上高坂琢郎72　高坂治郎

文化財防火デー

1月26日

休日の在宅当番医

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
1月11日(日)	菅原	—	田中内科
15日(木)	薄葉木	—	石川中央
18日(日)	大中央病院	島田	大野病院
25日(日)	中央病院	中島田本	円谷・三瓶
2月1日(日)	和田部田	根厚生病院	中島病院
8日(日)	阿藤	—	添田川
11日(水)			務

ゴミの収集日

収集コース	種別	1月	2月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	5.8.12.19 22.26.29	2.5.9.12.16 19.23.26
	不燃物	16.30	13.27
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	6.8.13.20 22.27.29	3.5.10.12.17 19.24.26
	不燃物	16.30	13.27
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	29	12.26
越虫～青生野～葉貫～戸草～蕨の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	14.28	25
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	9	6
官代～醴久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	16.30	13.27

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

今月の納税　国民年金保険料(4)　納期限　1月26日(月)

納税組長さんにお礼とおねがい

◎　今年の納税は特別徴収分を除き、十二月二十七日に全納税の全村完納を達成して頂きました。

昭和三十二年から継続三十年の全村完納となりました。

経済不況の中でのご協力まことにありがとうございました。

厚くお礼申し上げます。

◎　広報さめがわの新年号は、区長さんから届きましたら、すぐに各戸に配布してくださるようお願いします。

昭和六十一年十二月

鮫川村